

東京2020大会におけるボランティアについて

(付議の要旨)

東京2020大会に向けて、ボランティア人材の育成等を目指し、国内外からの来訪者をおもてなしする区独自ボランティアについて考え方を取りまとめた。また、都市ボランティアについて、東京都より区市町村推薦枠が示されたので、報告する。

1 主旨

東京2020大会の組織委員会は、主に競技運営のサポートを担う大会ボランティアを、東京都は、主要駅などで主に交通案内等を担う都市ボランティアの募集を開始した。

区は、これらを踏まえ、大会会場を除く観客利用想定駅5駅に加え、区内主要駅を中心に区独自のボランティアを配置し、多言語対応による観光案内、交通案内、大会PRなどを実施することとしたので報告する。

2 世田谷区ボランティアについて

(1) 目的

世田谷区ボランティアを設けることで、東京2020大会によって国内外から訪れる方々へのおもてなしを充実させる。また、区民に対しても区のまちなか観光の取組みをPRすることにより、大会後の賑わいや交流の創出につなげる。

ボランティア活動を通じて、区に対する興味や知識を高め、区への愛着を育てることにより、大会後も区の施策に関わる人材として活躍してもらうことを目指す。

(2) 役割

区を訪れる国内外の方々に対して、多言語による観光案内や道案内を行うなど、おもてなしによって、世田谷の街を良き思い出として心に刻み込んでもらうことで、大会後も世田谷を訪れてくれるリピーターになっていただくことを目指し、活動する。

観光案内

観客利用想定駅(経堂、千歳船橋、桜新町、用賀、上町)には、都市ボランティアが駅から会場までの経路に配置され道案内を担うことが想定される。

区では、観客利用想定駅に世田谷区ボランティアを配置し、都市ボランティアと連携して、駅周辺の観光スポット案内、区全体の観光情報の提供、交通機関の案内などを多言語(外国語・日本語)で行う。

また、区内主要駅(三軒茶屋、下北沢、二子玉川、成城学園前、下高井戸、千歳烏山)にも世田谷区ボランティアを配置するが、これらの駅には都市ボランティアは配置されないため、区ボランティアが駅周辺において、大会会場までの道案内も行う。

馬術競技のPR

今後、組織委員会との詳細な協議が必要であるが、観客利用想定駅や区内主要駅に配置されるボランティアは、馬事公苑でオリンピック・パラリンピック馬術競技が開催される（されている）ことをPRし、大会を盛り上げる役割を担う。具体的には、組織委員会と連携し、空席情報を把握した上で、パネルなどによる競技日程の周知、競技観戦希望者へのチケット購入案内、会場までの道案内などにより、大会会場での観戦を促す。

(3) 大会後のレガシー

ボランティア参加者には、区のまちなか観光の担い手である産業振興公社の観光ボランティアガイドへの参加をすすめるほか、地域での外国人支援の担い手となっていただくなど、大会後の区民のボランティア活動や多文化共生社会の醸成につなげる。

(4) 世田谷区ボランティア概要（案）

活動場所等

	観客利用想定駅	区内主要駅
活動場所	経堂、千歳船橋、桜新町、用賀、上町	三軒茶屋、下北沢、二子玉川、成城学園前、下高井戸、千歳烏山
配置目的	多言語（外国語・日本語）による観光・交通等の案内 馬術競技のPR、競技チケット購入案内（当日券がある場合）・観戦案内 会場までの道案内は都市ボランティアが対応	多言語（外国語・日本語）による観光・交通等の案内 馬術競技のPR、競技チケット購入案内（当日券がある場合）・観戦案内
配置期間・時間	オリンピック 7/24～8/9（17日間）（馬術競技開催時間により変則時間） パラリンピック 8/26～9/1（7日間）（馬術競技開催時間により変則時間）	
配置人数	1地点あたり 4人程度	
募集人数	延べ660人程度	
支給品	ユニフォーム一式（詳細検討中）、ボランティア活動保険、活動中の飲料、交通費等	

ボランティアの区分等

	語学支援ボランティア	観光ボランティア
活動概要	<ul style="list-style-type: none"> 外国人の問い合わせ対応 その他外国人の支援 観光ボランティアの支援 大会PR 	<ul style="list-style-type: none"> 観光スポット等の案内 観光パンフレットの配布・説明 交通案内 大会PR
応募要件	日本語及び英語（その他の外国語）で簡単な会話ができる方 <ul style="list-style-type: none"> 2005年4月1日以前に生まれた方 活動日時点で、区内在住、在勤、在学の方（国籍は問わない） 3日以上、1日3時間程度できる方（活動前後のミーティングを除く） 	

研修概要	<p>《全体研修》全ボランティアを対象とした講習 内容：ボランティア、おもてなし、危機管理、観光案内、高齢者や障害者などの社会的弱者への配慮等の基礎知識</p> <p>《個別研修》観光ボランティア及び語学支援ボランティアのうちの希望者 内容：配置場所ごとに周辺地理・交通や観光スポットについてまち歩き等</p>
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・観光案内や多言語対応にあたってIT機器の活用も行う。 ・今後、東京2020大会前イベント、そのほかのイベントや観光事業などでボランティアを募集する際は、世田谷区ボランティア申込者にも参加を呼びかける。

(5) 募集期間

平成30年11月15日～平成31年(2019年)5月下旬

(6) 大蔵運動場等でのキャンプボランティアについて

今後、アメリカオリンピック委員会による大蔵運動場等でのキャンプに係るボランティア(練習支援等)について、相手方と調整の上で募集を行う予定である。

3 都市ボランティア区市町村推薦について

東京都が運営主体となる都市ボランティアは、一般募集受付のほか、以下のとおり区市町村からの推薦募集を受け付ける。

(1) 区市町村からの推薦者数(全体)

5,000人程度 49区市町村

(2) 各区市町村における推薦者数

150人

(3) 活動内容・要件・待遇

都市ボランティアと同様

但し、区の推薦募集については、区内在住・在学・在勤とする。

(4) 募集期間

平成30年11月15日から12月5日(当日消印有効)

(5) その他

当該募集については、スポーツ推進部で集約し、東京都指定の様式にて情報を提供する。都市ボランティア区市町村推薦に応募した区民は、同日募集する世田谷区ボランティアへの応募も可能とする。

都市ボランティアの活動を通じて、大会後も区内の人材として、様々な分野において活躍してもらうことを目指す。

4 今後の日程（予定）

- 平成30年 11月12日 区民生活常任委員会
11月14日 オリンピック・パラリンピック・環境対策等特別委員会報告
11月15日 世田谷区ボランティア（一次）・都市ボランティア区市町村推薦
募集開始（おたがいさまbankでの周知）
12月 5日 都市ボランティア区市町村推薦募集×切
- 平成31年 1月～ 町会・自治会、商店街、日赤、区内大学などへの依頼
(2019年) 1月末 世田谷区ボランティア一次募集×切
3月 1日 世田谷区ボランティア二次募集開始
5月末 世田谷区ボランティア二次募集×切
6月～ 世田谷区ボランティア応募者説明会、確定
7月～ 世田谷区ボランティア研修
- 平成32年 4月～ 世田谷区ボランティアシフト確定、直前説明会
(2020年) 7月24日～8月 9日 東京2020オリンピック競技大会
8月25日～9月 6日 東京2020パラリンピック競技大会